

工学部・東北高等学校飲料水中の放射能測定結果

1 学内の飲料水

郡山キャンパスでは、ろ過処理した学内の地下水（井水）と郡山市水道局（荒井浄水場経由）の上水道水（市水）を8対2の体積比で混合したものを飲料水（上水道水）として使用しています。

平成24年4月1日から飲料水に含まれる放射性セシウム（¹³⁴Csと¹³⁷Cs）の食品衛生法による新しい基準が施行され、新基準では、水はこれまでの200ベクレル/kg（Bq/kg）から10 Bq/kgに規制値が変わりました。

日本大学工学部では、食の安全性を確保するために飲料水（上水道水）の放射能測定を行い、測定結果を公開します。

2 放射能の測定方法

放射能の測定は日本大学工学部ふるさと創生支援センター放射能測定室で行います。

飲料水を定期的にサンプリングし、マリネリ（2L）容器を用いてゲルマニウム半導体検出器γ線核種分析装置（キャンベラ社、JC-2520型）で30分間計測して放射能を測定します。

3 放射能の測定結果

食品衛生法による放射性セシウムの新基準値（平成24年4月1日施行）
飲料水：10 Bq/kg（セシウム134とセシウム137の値の合計値）
検出限界値：試料の種類と測定日時によって変動します。

（1）飲料水の測定結果

飲料水の測定結果

採水日	放射性セシウム	分析結果	検出限界値 (Bq/kg)
4月13日	ヨウ素131	不検出	0.7
	セシウム134	不検出	0.6
	セシウム137	不検出	0.8
3月23日	ヨウ素131	不検出	0.7
	セシウム134	不検出	0.6
	セシウム137	不検出	0.8
3月9日	ヨウ素131	不検出	0.7
	セシウム134	不検出	0.7
	セシウム137	不検出	0.5

※この測定結果において、Bq/kgはベクレル/リットル（Bq/L）とみなすこともできます。

（2）市水の測定結果（郡山市水道局荒井浄水場経由の上水）

<https://www.city.koriyama.lg.jp/index.orig.html> の「震災・放射線対策：水・食品などの放射性物質検査：水道水の放射性物質モニタリング検査結果」[郡山市の水道水のモニタリング検査結果について](#) を参照ください。

（3）過去の放射性物質の濃度測定結果の推移については別紙を参照ください。

過去の放射性物質の濃度測定結果の推移

飲料水の測定結果

採水日	放射性セシウム	分析結果	検出限界値 (Bq/kg)
2月24日	ヨウ素 131	不検出	0.7
	セシウム 134	不検出	0.7
	セシウム 137	不検出	0.6
2月9日	ヨウ素 131	不検出	0.7
	セシウム 134	不検出	0.6
	セシウム 137	不検出	0.7
1月26日	ヨウ素 131	不検出	0.7
	セシウム 134	不検出	0.4
	セシウム 137	不検出	0.8
1月12日	ヨウ素 131	不検出	0.7
	セシウム 134	不検出	0.6
	セシウム 137	不検出	0.6
12月22日	ヨウ素 131	不検出	0.6
	セシウム 134	不検出	0.5
	セシウム 137	不検出	0.8
12月8日	ヨウ素 131	不検出	0.6
	セシウム 134	不検出	0.6
	セシウム 137	不検出	0.8
11月24日	ヨウ素 131	不検出	0.7
	セシウム 134	不検出	0.7
	セシウム 137	不検出	0.8
11月10日	ヨウ素 131	不検出	0.6
	セシウム 134	不検出	0.5
	セシウム 137	不検出	0.8
10月27日	ヨウ素 131	不検出	0.6
	セシウム 134	不検出	0.7
	セシウム 137	不検出	0.7
10月13日	ヨウ素 131	不検出	0.5
	セシウム 134	不検出	0.6
	セシウム 137	不検出	0.7
9月23日	ヨウ素 131	不検出	0.7
	セシウム 134	不検出	0.6
	セシウム 137	不検出	0.7